

総合的な学習の時間 「練馬区調べ」

現在、総合的な学習の時間を通して、「練馬区調べ」をしています。身近な地域である練馬区や上石神井について学び、生徒が生活している土地に興味・関心をもってもらうことがねらいです。また、フィールドワークを通して班行動を行い、時間を守ることや協調性を身に付けます。

1学期では、練馬区の名産品である練馬大根についてや、アニメの町としての地域振興、上石神井の歴史的背景など、練馬区や上石神井にどのような特色があるのかを学んでいきました。クラスメイトと一緒に練馬区や上石神井の位置を白地図から探したり、フィールドワークの調査ポイントを班ごとに和気あいあいと話し合って決めていました。

夏休みには生徒自らが、練馬区の紹介したいところや特徴を調べて新聞にまとめました。2学期最初の授業でクラス内で新聞の発表を行いました。どのクラスも、大きな声で伝えたいポイントをおさえて発表することができていました。レイアウトや色合いなどに創意工夫がされていて、それぞれの良さがわかる新聞になっていました。

定期考査終了後、各班に分かれて上石神井町のフィールドワークを行います。班ごとに決めた場所に向かい、気付いたことや特徴などを地図に書き留めます。フィールドワーク終了後は、各班の地図を組み合わせることで大きな1つの地図にして完成です。廊下に掲示しますので、ご来校の際は是非ご覧ください。

代表者発表



班内発表

A組



B組



C組



D組

